



見守り活動NEWS！

<第2号「事例紹介」>

みなさまから、平成29年度中に『見守り活動において「こんなことがあった」事例を教えてください』とお願いしましたところ、「西千葉地区部会」「白旗台地区部会」「松ヶ丘地区部会」「川戸地区部会」「星久喜地区部会」「中央東地区部会」「小中台西地区部会」「白井地区部会」「幕張西地区部会」様よりご紹介を頂きました。お忙しい中、ご協力いただき、誠にありがとうございます。

感謝されたこと、役に立ったこと、残念だったことまで、様々な悲喜こもごもの事例をご紹介いただきました。プライバシーの問題、担い手不足など課題も多いとは存じますが、少しでも皆様のご参考になれば、と思っております。

なお、個人情報保護の観点から、一部事実と違うもの、脚色しているもの、掲載を見送ったものがあります。何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

平成30年6月 千葉市社会福祉協議会

事例1

見守り対象者	Aさん（80代・男性・独居）
異常サイン	花が大好きなAさんが、花を枯らしてしまう。
対応状況	知人男性より「グランドゴルフの練習に来ないが、Aさんは留守なのか」との問い合わせがあり、確認のため、Aさん宅を訪問したが、Aさん宅は鍵が掛かっていた。前日まで連休であったこともあり、息子宅へ出かけていると思い、その日は帰宅。 3日後の朝、Aさん宅の前を通ったところ、アサガオが枯れ始めている様子を目撃した。花が大好きなAさんが、花が枯れ始めるまで外出することはないと不審に思い、Aさんの息子の妻へ連絡。Aさんの息子がAさん宅へ入ると、倒れているAさんを発見し、すぐに119番通報し、病院へ救急搬送された。
対応結果	3～4日間倒れたままの状況であったと推測されたため、心配されていたが、術後の回復は早く、現在は、倒れる前と同様の生活を送っているとのこと。





事例 2

見守り対象者	Bさん（女性・90歳代）
異常サイン	普段は元気なBさんが自宅前で転倒した。
対応状況	Bさんが自宅前で転倒した様子を目撃した通りすがりの女性が119番通報。その後、近くの地区拠点自治会へ連絡があった。
対応結果	たまたま、関係者（民生委員、見守り担当者、見守り委員、自治会長）がいたため、スムーズな対処ができた。その後、Bさんが見守り希望者であったことが判明したことから、名前も分かった。緊急連絡先であったBさんの子どもへ民生委員から連絡した。その際、Bさんの子どもから感謝されたとのこと。

事例 3

見守り対象者	Cさん（女性・70歳代）
異常サイン	2日間、雨戸が開いていない。
対応状況	近隣住民より、「昨日、今日と続き、雨戸が開いていない。気になり、Cさん宅を見廻ったが、室内の電気が点いていた。」と民生委員へ連絡が入る。
対応結果	連絡を受けた民生委員がCさん宅を訪問し、不審に思ったため、Cさんの息子・娘、警察に連絡した。警察官が玄関内で倒れている対象者を発見したものの、すでに亡くなっていた。

事例 4

見守り対象者	Dさん（男性・60歳代）
異常サイン	2、3日前からDさん宅の電灯が点いていない。
対応状況	連絡を受けた民生委員は、Dさんの年齢が若いこと等から、様子見とすることにした。翌日、Dさんが帰宅したため、状況確認を行ったところ、不在にしていたのは、体調が悪く入院していたからであった。
対応結果	今後、留守にする際は、近隣住民に留守にする旨を伝えてもらうようにDさんへ依頼した。

事例 5

見守り対象者	Eさん（90歳代・独居）
異常サイン	Eさん宅から、かすかに「たすけて」という声が聞こえた。
対応状況	すぐに救急車を呼び、病院で治療を受けた。
対応結果	迅速な対応もあり、命に別状はなし。その後、緊急通報システムの利用を申請することとなる。



事例 6

見守り対象者	Fさん（女性・80歳代・独居）
異常サイン	Fさんからコーディネーターへ連絡があった。
対応状況	Fさん宅は施錠されており、入室できないものの、室内に人の気配はあり。隣人の協力を得て、施錠されていない高所の窓から入室。Fさんの要望で、救急車を要請し、以前、入院していた病院へ搬送。同時に東京在住の息子への連絡も行った。
対応結果	約一ヶ月後に、Fさんよりコーディネーターへ連絡があり、退院し、施設入所になったとのこと。

事例 7

見守り対象者	Gさん（男性・80歳代・独居）
異常サイン	Gさん宅の玄関ポストの新聞が取られていないとの連絡が、同階の住人より、コーディネーターへ連絡が入る。
対応状況	Gさん宅を訪問し、インターフォンを鳴らすも反応がなく、電話にも出なかった。そのため、留守電に伝言を残す。
対応結果	翌日、Gさんの娘より連絡があり、（Gさんは）外出先で、熱中症を起こし、転倒し、頭部を打ったとのこと。その後、救急搬送されたものの幸い大事にはならず、5、6日の入院期間を経て、退院となった。